

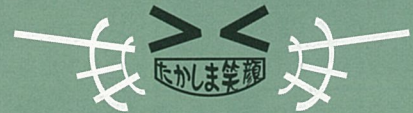
たかしま市
まちづくり
情報誌!

たかしまウオッチャーズ

第5号
6・7月号



●発行日 / 2010年6月1日 ●発行 / たかしま市民協働交流センター



(敬称略)

◆目次

マンガで紹介 発見高島 P1, P2

きらきら☆NPO・市民活動

- ・ NPO法人 元気な仲間 P3
- ・ 環境を守るいまづの会 P4
- ・ 朽木まちづくり委員会の「地名案内かばん」が出来るまで。 P5

たかしま市民活動屋台村開催 / 風人の祭 in 湖西 2010 /

たかしま市民協働交流センターからのお知らせ P6

たかしま INFORMATION P7

山本 吉久 (朽木) 澤田 明美 (朽木) 高木 政司 (安曇川)	上野 幸恵 (朽木) 柚稀	平山 竜士 (マキノ)
藤原 瑠葵菜 (今津) 森下 深心 (今津) 真生 和心	前川 善夫見 (今津) 井川 守 (今津) 棟方 洋平 (今津)	吉原 裕子 (高島) 高木 雅美 (高島) 菅井 友佳子 (高島) 山本 ヤエコ (高島)
八田 真菜 (新旭) 辻 真琴 (新旭) 穂岐 佳乃 (新旭) 清水 柚希 (新旭)	辻 武之 (新旭) 富田 澤 (新旭) 志村 裕也 (新旭) 吉永 正行 (新旭)	志村 紗和子 (安曇川) 理樹 奥谷 僚子 (安曇川) 悠吾

ご協力ありがとうございます。

マンガで紹介

発見高島

高島の知らなかった、こんなこと・あんなことを叔父さんとゴン太さんに教えていただきました。

はね丸



② 高島市内には就職口がないって同級生が言っているのですが、やっぱり市外かなと思うんですが、Uターンされてきた叔父さんの意見をお聞きしたいのです。



叔父さん

写真: メタセコイヤ並木 (マキノ)

① 叔父さん、こんにちは。ご無沙汰しています。

おお、はね丸君じゃないか。今日はどうした？

就職活動を始めるのですが、叔父さんに相談に乗ってもらいたいと思ってきました。

今は高島市から通学していると聞いていたけど、就職はどうするんだ。市外かな？



例えばこんなのがあるよ

④ そういうものもあるけど、大型店が進出してきた結果、いろんなものが割合安い価格で手に入るというメリットが生まれたね。だけど、それは車が使えない人の話だよ。気軽に外出できない子育て中のお母さん達や、車が運転できないお年寄り達には、高島市は案外住みにくい街になっているのかも知れないね。そう言った人達が必要とするサービスが、これからの高島市には必要になってくると思うんだ。



③ 就職先がないというわけではないけど、都会と比べると求人数が少ないのは事実だね。でも、高島市は滋賀県で一番高齢化が進展していると言った問題があるけど、その結果として新しいビジネスのチャンスがあるんだよ。それに、最近ではスローライフを求めて高島市に移住してくる人も増えているし。

ビジネスのチャンスって、インターネット販売とかですか？



⑥ この他にも... NPO法人元気な仲間が「たすけあい高島」というサービスをスタートしているよ。

3頁にて紹介

写真: 新旭風車村

高島市子育て支援グループ「サンサン」

講演会やイベント等の開催時には



託児をご計画ください

当グループは、子育て中のお父さんお母さんが地域活動（イベント、講演会など）に参加しやすくするため、主催者と協力して託児の支援を行います。
(当グループは集団での託児に限ります。)
(野外の託児は行っておりません)

問い合わせ先

子育て支援グループ サンサン
グループ長 若林 桂子

電話 0740-25-5840
携帯 080-5717-4744



⑦ そうだね。そう言った新しい仕事で十分な稼ぎを得られるかどうかは難しいかも知れないけれど、マイナスの話をひとひねりすれば、小さな起業ができて、それによって地域課題の解決になるかも知れないね。

いろいろな知恵を出して高島市を元気にしよう頑張っている人達がいるんだね。

写真: 丸八百貨店 (朽木)

ゴンニチハ。
お揃いで何の話？

こんにちは、ゴン太さん。



ゴン太さん、今、叔父さんに高島市での暮らしなんかについてお聞きしているんです。ところで、ゴン太さんは10年ほど前に高島市に移住してこられたんですよね。こんな何にもない高島の何が魅力で来られたのですか？

写真：畑地区（高島）

NO 田舎 YES 都会

はね丸君、それは違うよ。確かに高島市にズーッと暮らしている人達は、何もないと言うけれど、高島市には都会にないものがいっぱいあって、毎日がとても楽しいよ。



なんか100選に選ばれているものが、高島市には10以上もあるし、ブナの原生林があり、そこで受けとめた雨水が里で泉となって我々の生活を潤し

てくれるし、琵琶湖岸には水鳥達が遊んでいる。車で1時間ほど走るだけで、水辺から原生林までであるというのは、なかなか他にはないと思うよ。

フラボー



植物

- ・ザゼンソウ
- ・カキツバタ
- ・菜の花
- ・花菖蒲 など

祭

- ・川上まつり
- ・大溝まつり
- ・海津力士まつり
- ・七川まつり
- ・市民まつり など

四季



中江藤樹先生や
情に厚い高島市民

伝統

- ・高島扇骨
- ・和ろうそく
- ・雲平筆 など



歴史

- ・クレープ生地
- ・楊柳の染め など

うわー、すごい！！
僕、高島市を見直したよ。



食

- ・鮎寿し
- ・高島の地酒
- ・とちもち
- ・鯖寿し
- ・富有柿
- ・アドベリー など



住

- ・かやぶき屋根
- ・安心して過ごせる地域 など

自然

都会の人達は高島を楽しんでいるのに、その陰では地元の人達が散乱したゴミの処理や景観の保存などで苦しんでいるとしたら問題だね。

都会の人達は、地元の方にとってはありふれた風景や生活スタイルに驚きや価値を見出す人が多いですよね。ところが、地元の方は「どちらかと言うと、見られたくない」と思っているプライバシーの部分に、黙ってカメラを向けられたりすることがあって。そこに、大きなギャップがあるよね。

最近は、高島市のいろんな集落に都会の人達が観光に来られているよね。団塊世代の人達が退職して、趣味に写真を撮る人達が増えているけれど、そう言う人達には高島市は非常に魅力があるんじゃないかな。でも、中にはマナーの悪い人達もいて、つらい思いをしている地元の人もいるんだ。

難しい話だね。
どうしたら良いんだろう？

未来

みんなが高島市の
を考えよう



きらきら☆NPO・市民活動

NPO法人 元気な仲間

地域で地域を支えるまちづくりを目指して！



元気な仲間

自分たちの生活や財産、暮らしを守るにあたって 自助・共助・公助 という考え方があります。
高島市を始め、警察・消防・県・国といった行政機関、ライフライン各社を始めとする公共企業などは、市民の暮らしを守るために日夜努力をしていますが（公助）、従来は自分達は自分で守るという自助の考え方が一般的でした。

「NPO法人元気な仲間」の代表は、たまたま参加した研修会でNPO法人の活躍フィールドの大きさや、これから重要なのは「地域で地域を支える“共助”の大切さ」などに気づかれたそうです。そして21日間の研修が終わった時には、NPO法人の設立を決心し、更に猛勉強！ 関連する沢山の資格も取得され、ディサービスを皮切りに、あったかホーム、買い物支援事業、福祉有償運送、学童保育所など、制度の隙間を埋める各種事業に取り組み、地域で地域を支え合うために日夜頑張っておられます。

また、NPO法人設立当初から計画を温めてこられた地域で地域を支え合う究極のサービスとして「たすけあい高島」の事業をスタートされました。

この「たすけあい高島」の活動は、趣味や特技を地域に活かす活動者側を「まかせて会員」とし、「お掃除を手伝って欲しい」や「子どもの保育をお願いしたい」などの依頼者側を「よろしく会員」とした2役があり、必要に応じ双方の立場を入れ替えます。そして、そのコーディネーター（仲介）役をするのが「たすけあい高島」です。

現在、会員は7名（4月末現在）で5月～6月にかけて行われている『まかせてサポーター育成講座』には定員を超す25人も参加者がありました。また、この講座は、水曜日に全4回コースで開催されていますが、他の曜日でも実施して欲しいなど反響は大きく、今後も第2回、第3回を予定されています。「たすけあい高島」の本格的な活動は7月からですが、現在会員の登録を受付中です。



移送サービス



助けを必要とする人々と、自分の出来る範囲で助けを提供できる人達が結ばれて、誰もが安全・安心に暮らせる地域コミュニティが高島の地で大きく育って欲しいと思います。（センター 記）

NPO法人 元気な仲間

お問い合わせ先

〒520-1502 高島市新旭町針江291
受付時間：月～金 午前8時半～午後5時15分
電話：0740-25-8360

▶ 活動の説明中



たすけあい高島
お問い合わせ
〒520-1502
高島市新旭町針江291
受付時間：月～金 午前9時～午後5時
電話：0740-20-1313
担当：上田・貫井（ぬくい）

『まかせてサポーター養成講座』にはたくさんのお問い合わせ、参加があり高島市のボランティア意識の強さにびつくりしました。「今後、こまめな講座開設を目指し、対応できる体制を」と考えています。また、「よろしく会員」さんの色々な依頼に対応できるように、他の団体やグループともネットワークを取っていきたいと考えています。

地域のみなさまが困った時に頼ってもらえる存在をめざし頑張ります。

この活動を始めた頃は、わからない事ばかりでしたが、たくさんの方々の協力がありこまめなサポートができました。



たすけあい高島
コーディネーターより

きらきら☆NPO◎市民活動

自然環境保全や省エネ、ゴミの減量、再生可能な資源のリサイクル等の実践に取り組む

環境を守るいまづの会



地球温暖化防止活動から畑で採れた旬の食材でエコクッキングをするなど幅広い活動をしているのが、『環境を守るいまづの会』です。「地球規模に立って自分達の暮らしを見つめ、考え、行動し、実践に活かす」を目的に現在40名の会員で活動しています。

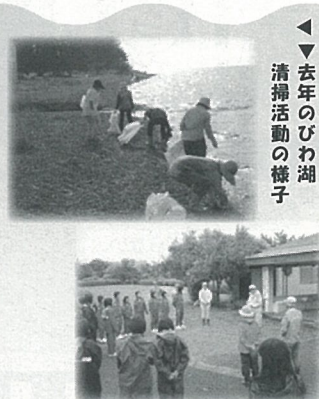
4月中旬には、今津町伊井の「蠡斯（しゅうし）の池」一帯の清掃活動と自然観察を高島ロータリークラブ、京セラミタ株式会社と合同で行いました。散策道に散乱する空き缶や瓶などのゴミを拾いながら、周辺のスギ、ヒノキ、ホウなどを観察しました。この整備された散策道は子どもたちが学習できるビオトープとして利用されています。

また、最近、平池のカキツバタやエドヒガンザクラの開花時期が早まっていることから高島市にも、明らかに地球温暖化の影響があらわれていることを察知し、地球温暖化防止のために一団体／一市民として何ができるかを検討した結果、子どもから大人まで誰でもできる活動として、昨年の夏よりエコキャップ（ペットボトルのキャップ）回収運動を開始しました。

3月には今津地域まちづくり委員会の支援を受け、透明なエコキャップ専用の回収ボックスを今津地域の小・中学校や保育園等に設置しました。呼びかけて集まったエコキャップの総数は約15万個。CO2削減効果は約1万2千kg。そしてキャップの売却

益で購入できたポリオワクチンは約187人分と素晴らしい成果が出ています。

その他にも水質浄化のシンボルであるひつじ草の普及活動、メダカを増殖、水生生物調査など様々な活動をしています。今後は、琵琶湖の湖畔で今津中学生と清掃活動をするこや、市民まつりでエコキャップ回収の呼びかけなど、今津地域にとどまらず、地球環境に目を向けた活動を行っていく予定です。



▲▲ 去年のびわ湖清掃活動の様子

こんな 広報誌 を発行しています



「ひつじぐさ」活動記録や生活情報、地球温暖化の記事など様々。

発行は3月、8月の年2回。配布は今津地域のみですが、今津支所にてバックナンバーをご覧になれます。



「オサカナ通信」紙面にはメダカなどの水生生物がアップで紹介されるなど読み応えのあるものです。その他、水生生物調査の報告などを掲載。

今津図書館や今津支所でよく見るこの鉢…何？

「環境を守るいまづの会」さんが設置しているこの鉢。見かけるたびに疑問を持っていました…。ひつじ草（ぐさ）の栽培鉢だったんですね。ひつじ草はスイレン科の多年生水草で日本に自生する唯一のスイレンだそうです。開花は6月から10月。名前の由来は未（ひつじ）の刻（午後2時頃）に咲くところから来ていると言われているそうです。なんと花の寿命は約5日間！！

なるほど…開花を見られたら幸せですね。（*^_^*）（ハジャケ 記）



環境を守るいまづの会

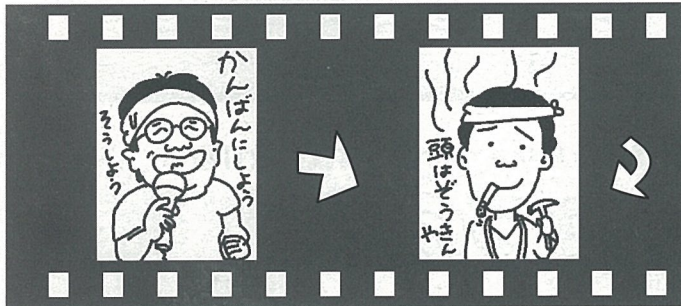
問い合わせ先

今津支所

〒520-1692
高島市今津町弘川 253
TEL 0740-22-2551

きらきら☆NPO・市民活動

「朽木の地名が読みにくい！」と昔から言われていま
す。そこで朽木まちづくり委員会のみなさんは、観光
ガイドを兼ねた案内看板を設置しました。
完成までの流れを朽木まちづくり委員メンバーと共
に紹介いたします。(センター 記)



▶シーン#1「宣言」

夕闇迫る飲み会の席で突如、企画を発表する三浦正和委員長。「そうだ、看板を作ろう」それって、JRの「そうだ京都へ行こう」のパクリやろな〜。

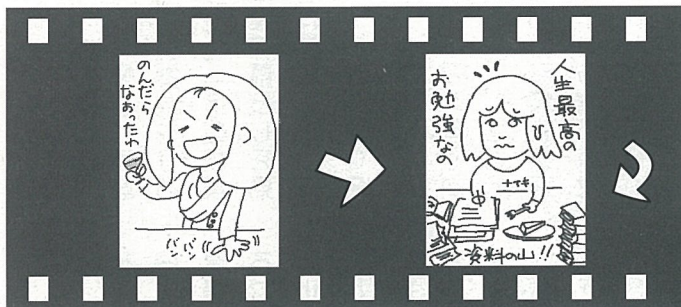
▶シーン#2「雑巾しぼり」

すぐ動くのが、われらが委員会。澤田雅明副委員長が、こうハツパをかけます。「みんな、雑巾をしぼってアイデアを考えろよ」



構成・文・絵：朽木まちづくり委員会

朽木まちづくり委員会の「地名案内カンバン」ができるまで。▼25枚の看板の誕生秘話

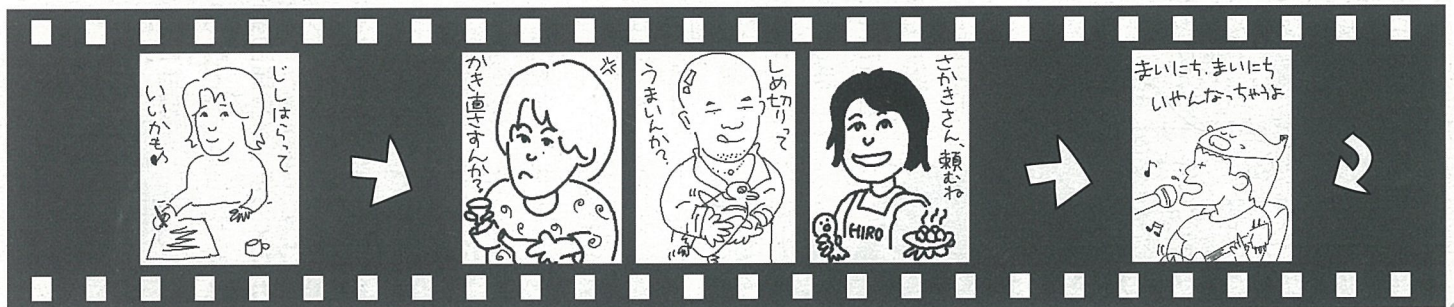


▶シーン#3「挫折と友情」

当然、がんばって考えたのに不採用のアイデアも多数。ボツになった人の涙。そしてそれを励ます仲間たち。会議後の飲み会は慰めの会でした。

▶シーン#4「お勉強」

学校を卒業して以来、やった記憶がないお勉強。がんばって、自分の出身地の由来や歴史について調べました。やまびこ館の図書館にはお世話になりました。



▶シーン#5「原稿カキコ」

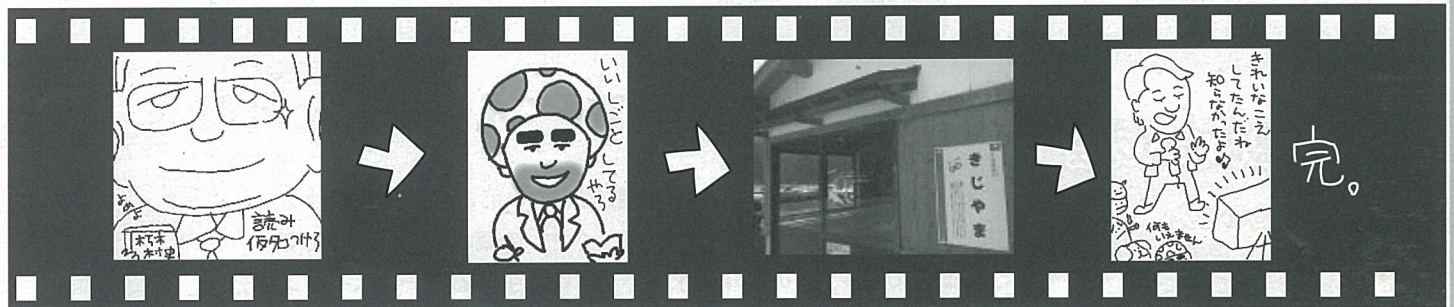
これまた中学校以来の作文書き。何をどうまとめているのやら。でも、自分でまとめてみたら意外な発見がありました。自分の出身地がやっぱり好きに。

▶シーン#6「締め切り後の提出」

いよいよ締め切り。当然のごとく、原稿は集まらない。。忘れてるのか、いや、忘れようとしているのか。終始音信不通の委員、書き直しを命ぜられてトンズらす委員、同期のサクラにお願いする委員。。すべてがそろったのは、2週間後。

▶シーン#7「編集作業」

そろった原稿をまとめて、リライトして、レイアウト。プロに頼まず、全部自分たちで作成したのが自慢。雑巾をめいっばいしぼってがんばりました。



▶シーン#8「友情出演」

印刷前に朽木村史の石田敏先生にチェックを依頼。赤入れ後、「読み仮名、ふっとけよ」の一言。もう締め切りが…(汗)

▶シーン#9「仮名打ち」

印刷の期限が迫る中、言われた読み仮名打ちと全体の最終仕上げ。色をついたら「ピシッ」と決まりました。やっつ b(A)0

▶シーン#10「バス停に設置」

完成が遅れに遅れて4月半ば、ようやく25か所の設置が完了。まるでわが子のようなかわいらしさ。みなさん見てくださいね。

▶シーン#11「完成祝賀会」

飲んで食べて祝いました。2次会では「みんな、俺のおごりや〜」と気前のいい支所長。一番のカラオケマンは…。内緒にしとこ。

完。

こちらの紙面は朽木まちづくり委員会さんが作成されました。

2010年8月28日(土)

たかしま市民活動屋台村開催

みんなが参加!!みんなが体験!!そんな屋台村に



わくわく
ドクドキ

今回の屋台村は昨年よりパワーアップ!市民同士の交流を主にいろいろな体験ブースを設置します。また、当日はエコキャップの回収を行います。今からペットボトルのキャップを集めよう!!

◀▼ 2009年の屋台村の様子



体験・交流ブースの募集

みんなが楽しめる体験企画!待ってるよ!!

展示ブースの募集

日々の活動を展示にて発表

詳しくは...

たかしま市民協働交流センター
まで

応募待ってます!



かじびと

風人の祭 in 湖西 2010



今回で四回目を迎える風人の祭!!子どもからお年寄りまですべての人が楽しめるお祭り。人のつながりから生まれる大きなパワーをみんなで感じよう!!

日 時: 6月13日(日) 10時開場 11時開演
場 所: 滋賀県高島市勝野 1523-1 びわ湖青少年の家(雨天:同体育館)
開催協力金: 一般 1,000円(前売り) 1,300円(当日)
※お土産付き・前夜祭からの通し券
※高校生以下・障がい者は無料

12日(土)は
19時~21時まで
前夜祭!

たかしま市民協働交流センターからのお知らせ

①市民活動支援講座のお知らせ

市民活動を効果的に推進するためには、自分たちの専門分野以外の知識も必要です。そこで...

データが飛んでからでは遅い!
PCデータ保護対策
(Windows編)

日 時: 6月17日(木)
14時~16時
定 員: 10名
資料代: 500円
場 所: 今津東コミセン

法人も個人事業もこれでOK
家計簿づけ感覚で本格的
PC複式簿記!

日 時: 6月25日(金)
14時~16時
定 員: 10名
資料代: 500円
場 所: 今津東コミセン

②ブログで発信!市民活動の思い♪

あなたの市民活動内容や活動の思いをブログで発信してみませんか?

URL:<http://www.nishi-biwako.net/>

費用: 無料

募集期間: 第一次募集は6月末まで

募集人数: 10名(簡単な面談あり)

申し込み先

たかしま市民協働交流センター
TEL: 0740 (20) 5758
FAX: 0740 (20) 5757

③スタッフが増えました

のんのんです。
よろしくネ〜。



ステージ発表 / 体験コーナー / フードコーナー / 湖西エコマーケット
主 催: 風人の祭実行委員会 (TEAM あったかしま)

お問い合わせ

電話番号: 080-3866-3557 (風人の祭専用電話)

メールアドレス: attakashima@gmail.com

事務局: 高島市新旭町針江 291 NPO 法人元気な仲間

えッ!

たかしま市民協働交流センターがピザ屋さん!?

「風人の祭 in 湖西 2010」にたかしま市民協働交流センターでは、「生地は高島!トッピングをするのは貴方です♪」をキャッチコピーに協働ピザを販売!



ピザ窯(ドラム缶窯)を使った出来たてピザを食べながら、高島市のまちづくり活動を考えてみましょう。

たかしま INFORMATION

会員募集！ 音訳サークル【たかしま】

～あなたの声で伝えませんか～

音訳サークル「たかしま」では、広報たかしまや議会だよりなど高島市の情報をカセットテープに録音し、視覚障がいの方に届けるというボランティアをしています。経験がなくても、グループでの読み合わせや研修会でのサポートがありますので、ご安心ください。

一度研修会で体験してみませんか。興味のある方、やってみようかなという方、お待ちしております。



音訳研修会

日時：7月26日(月)
時間：9時30分～15時30分
場所：安曇川公民館

ほほえみ工房 は、身体が不自由な方が日常生活の中で不便を感じる時、少しでも楽に自分でできるように、スフーンや爪切り、段差解消スロープ等の道具を一人ひとりに合わせて制作しているボランティアグループです。

2010年4月から事務局をほほえみ工房内に移転しました。活動日以外の日でもご注文を受け付けています。FAXで依頼票をお送りください。

ほほえみ工房からの
お知らせ

NEW

住所：〒520-1214
高島市安曇川町末広4丁目15
TEL&FAX：0740-32-2120(事務所)
ボランティア一同お待ちしております。



あなたの活動やイベントをたくさんの方に知っていただくチャンスです。記事掲載希望の方はお気軽に協働交流センターまでご連絡ください。

たかしま市民協働交流センター

たかしま市民協働交流センターは、市民活動、NPOを応援しています。

- ◆〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼1-4-1 (今津東コミュニティーセンター内)
- ◆TEL: 0740(20)5758 FAX: 0740(20)5757
- ◆URL: <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>
- ◆E-mail: webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp
- ◆開館時間：10時～19時
- ◆休館日：日曜日・祝日・年末年始(12/28～1/3)

KUTUKI 846 MTB CARNIVAL

くつき846(走ろう)マウンテンバイクカーニバル

開催日

2010.7.25

募集期間 4月20日～7月9日

1周2.5キロを個人・チームで競争!! 4時間で一番たくさん回ったチームが優勝です。レース終了後は、参加賞の温泉入浴券を持って朽木てんくうと里山レストランでのんびりしましょう。

このイベントは参加者・スタッフ他、皆さまからいただいた募金によって、朽木地区の環境保全・バリアフリー施設等の充実を図ります。

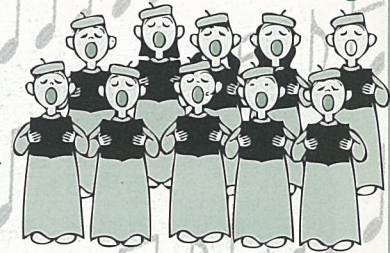
参加申し込み
株式会社アウトドアスポーツ
〒520-1623
高島市今津町住吉2-10-14
TEL 0740-22-2256

主催：NPO法人IBO,Japan 共催：(財)朽木むらおこし公社
後援：高島市 協賛：MAZDA MARUI(他)

琵琶湖周航の歌 音楽祭合唱コンクールのご案内

高島市今津町で誕生した「琵琶湖周航の歌」を課題曲に合唱ハーモニーを競う「琵琶湖周航の歌 音楽祭合唱コンクール」が6月27日(日)、高島市民会館で行われます。

開催日時：6月27日(日)
午前10時開演
会場：高島市民会館 大ホール
入場料金：500円



お問い合わせ先

住所：〒520-1622
高島市今津町中沼1-3-1 高島市民会館
開館時間：9時～22時 ※窓口業務は8時30分～17時15分
休館日：月曜日、祝日の翌日
電話：0740-22-1764

耳より情報

新旭町の湖畔にある新旭花菖蒲園では6月5日～27日までの間、「花しょうぶまつり」を開催しています。花菖蒲の種類は約250種類、約100万本の菖蒲が優雅に咲き誇ります。

毎年、たくさんの方にご来場いただいておりますがほとんどが市外からとあって、「もっと市内の方に見て欲しい」と園長さん…。

この機会にぜひ、ご来場ください。

●割引券の利用！
この下の割引券をお持ちの方は、入場料500円を半額、250円に！！

●見頃時期情報
今年は、昨今の寒さで開花が遅れぎみです。見頃時期は6月15日～25日頃となりそうです。

●そこで高島市民の皆様だけの情報！

入場割引券

花しょうぶまつり

開催日：6/5～6/27
開演時間：9時～18時
(入園は17時まで)

入場料金
大人500円→

250円

(当割引券は1枚2名様まで有効です。)

問い合わせ

新旭花菖蒲園
☎0740-25-5668

キリトリ



この印刷物は、古紙パルプを配合した再生紙と大豆油インキを使用しています。